

レンゲツツジの湯ノ丸山

山行日：2019年6月22日

行程：地蔵峠駐車場 9:20—鐘分岐 10:15/10:20—湯ノ丸山南峰 11:10/11:30—北峰 11:40/11:50—
鞍部 12:30/12:40—中分岐 13:10—キャンプ場 13:20/13:30—地蔵峠駐車場 13:45

梅雨に入り天気予報に一喜一憂しながら当日となりました。

車で出発し、途中雨や霧でハラハラしましたが、地蔵峠に着いた頃は青空になっていました。さわやかな初夏の風の中、リフトの横の牧場の柵からなだらかな牧草地を登りはじめました。なんとレンゲツツジが満開でオレンジ、ピンク、赤と様々なグラデーションで咲いています。斜面はずっとツツジが咲き、急登を忘れて登っていました。その先はつつじ平、レンゲツツジの群落とピンクのイワカガミが一面に咲いています。ズミの白い花も満開で、一面霞のようです。今写真にはまっているSさんは、夢中で写しています。



牧場の柵を抜け、ようやく登山道らしくなってきました。カラマツや白樺の林とレンゲツツジの群落が続きこの時期ならではのさわやかな登山道です。足下にはマイズルソウ、ミツバオウレン、ツマトリソウ、コケモモなどが咲き乱れていました。花に夢中になっている内に湯ノ丸南峰に到着しました。今日はガスで眺望は望めません。晴れていたら大パノラマが見えるはずでしたが残念。ここで昼食をとり北峰までピストン。この道は岩ゴロゴロの荒々しい岩塊でした。



ここから急降下して鞍部へその後は、平坦な道をのんびり、湯ノ丸キャンプ場まで下ります。この道で発見した花はミヤマハンショウズル、Iさんが、クロユリだよ！と見つけてくれました。

今回は、多くの種類の高山植物に出会いのんびり癒された山行でした。